

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
1株当たり純資産額	1,927.29円	2,021.60円
1株当たり当期純利益金額	172.84円	159.69円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	—	159.51円
		(追加情報) 「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号)が平成18年1月31日付で改正されたことに伴い、当連結会計年度から繰延ヘッジ損益(税効果調整後)の金額を普通株式に係る期末の純資産額に含めている。 なお、前連結会計年度末において採用していた方法により算定した当連結会計年度末の1株当たり純資産額は、2,005円24銭である。

- (注) 1. 前連結会計年度における潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純利益金額を下回らないため記載していない。
2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額、1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりである。

[1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益]

項目	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益	161,049百万円	147,935百万円
普通株主に帰属しない金額	286百万円	—
(うち利益処分による役員賞与金)	286百万円	—
普通株式に係る当期純利益	160,763百万円	147,935百万円
普通株式の期中平均株式数	930,134,144株	926,387,939株
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額	—	△163百万円
(うち関連会社の潜在株式の影響による持分法投資損益)	—	△163百万円
普通株式増加数	—	1,578株
(うち関連会社の潜在株式の影響による関連会社が保有する自己株式)	—	1,578株

[1株当たり純資産額]

項目	前連結会計年度末 (平成18年3月31日)	当連結会計年度末 (平成19年3月31日)
純資産の部の合計額	—	1,877,355百万円
純資産の部の合計額から控除する金額	—	4,941百万円
(うち少数株主持分)	—	4,941百万円
普通株式に係る期末の純資産額	—	1,872,413百万円
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数	—	926,201,689株

(開示の省略)

リース取引、関連当事者との取引、税効果会計、有価証券、デリバティブ取引、退職給付、ストック・オプション等、企業結合等に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略します。